

くずまき 議会だより



一般会計補正予算を可決

畜産生産資材価格等高騰対策事業 他

2p

課題の解決を探る

～輝くふるさと常任委員会行政視察研修～

6p

予測難しい自然災害対策を伺う

～4議員が一般質問～

8p

笑顔のつどい 49



表紙

なかよし広場
「親子スポーツ教室」参加者
(関連12P)

一般会計補正予算を可決 畜産生産資材価格等高騰対策事業他…

12月定例会議は、12月2日から9日までの8日間の日程で行われました。町長から提出された議案は4年度補正予算など11件で、全議員の賛成で原案どおり『決定』しました。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大や社会情勢の影響などにより、電力・ガス・食料品等価格が高騰し、住民の生活を圧迫しています。また、畜産生産資材価格の高騰から畜産業を営む農家も経営は厳しい状況にあり、酪農家や和牛農家の団体から緊急支援給付金の要望書が提出されました。

このようなことから、今回の補正予算は、畜産生産資材価格等高騰対策事業他、燃料等価格高騰緊急支援給付事業や水道料金緊急支援事業などの物価高騰に対する緊急支援事業について計上され、可決されました。

畜産生産資材価格等高騰対策事業

畜産業を営む個人又は法人に対し、令和4年分の対象経費(肥料費、飼料費、動力光熱費の合計から令和3年分の対象経費の合計を差し引いた額の4分1を補助しようとするものです。(上限は200万円)

燃料等価格高騰緊急支援給付金事業

電力・ガス・食料品等による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい非課税世帯を対象として1世帯あたり5万円の給付金を給付するものです。

子育て世帯臨時特別支援給付事業

子育て世帯(児童手当受給者)を対象として実施した特別支援金給付事業の第二弾として、就学前児童に対する上乗せと給付対象を高校生まで拡大し、子ども1人あたり1万5千円(就学前児童3万円)を給付するものです。

水道料金・下水道使用料緊急支援事業

上下水道を使用している世帯を対象に、基本料金の3カ月分を町が支援するものです。なお、水道未普及地域の世帯も対象となり、基本料金の、3カ月分相当額を町が支援するものです。



価格高騰が続く混合飼料を食べる乳用牛

補正予算

- ◇一般会計(第4号) 3億7287万円追加し、総額を94億7242万円としました。
- ◇国民健康保険事業(第1号) 1385万円追加し、総額を8億5931万円としました。
- ◇農業集落排水事業(第2号) 予算額に変更は無く、歳出内容を変更しました。
- ◇国民健康保険病院事業(第1号) 収益的支出に1142万円追加し、総額を11億5998万円としました。
- ◇水道事業(第1号) 収益的支出を42万円減額し、総額を1億9441万円に、資本的支出を891万円減額し、総額1億3153万円としました。

条例

- 一般職の職員の給与に関する条例等の改正 国に準じて、一般職の給与月額を平均0.3割引き上げ。一般職の勤勉手当、議会議員、常勤特別職の期末手当をそれぞれ0.05月分引き上げ。
- 町立公民館設置条例の改正 新庁舎に設置された会議室の使用料等を規定。
- 町立コミュニティセンター等条例の改正 江刈馬淵自治会館を追加。
- 若者定住支援住宅条例の制定 「定住促進住宅条例」「いらっしやい葛巻子育て支援住宅条例」を「若者定住支援住宅条例」に一本化。

契約変更

- 新庁舎建設工事(南側エントランス及び進入路の変更契約) ロードヒーティング設置等により、契約金額を9372万円増額し、2億8435万円に変更。
- ◇契約相手 株式会社銭高組東北支店(仙台市)



町道茶屋場田子線につながる
工事中の新庁舎南側エントランス

補正予算の主な内容

会計名	補正額	補正後の予算額
一般会計(第4号)	3億7287万円	94億7242万円
国民健康保険事業(第1号)	1385万円	8億5931万円
農業集落排水事業(第2号)	0万円	2億2918万円
病院事業(第1号)	収益的支出 1142万円	11億5998万円
	資本的支出 0万円	1億9209万円
水道事業(第1号)	収益的支出 △42万円	1億9441万円
	資本的支出 △891万円	1億3153万円

主な使いみち

- 酪農家・和牛農家への緊急支援給付金 …… 1億300万円
- 燃料等価格高騰緊急支援給付金 …… 5606万円
- 水道料金緊急支援事業 …… 1560万円
- 下水道使用料緊急支援事業 …… 660万円
- 子育て世帯への臨時特別給付金 …… 1042万円
- コロナワクチン接種の費用 …… 2470万円
- 8月豪雨災害の災害復旧費 …… 8199万円

その他

●盛岡広域環境組合の設置に関し議決を求めることについて
盛岡広域環境組合を盛岡市に設置し、盛岡市内にごみ処理施設を建設のうえ管理運営しようとするもの。

8市町では、平成27年に策定した「県央ブロックごみ・し尿処理広域化基本構想」に基づき、圏域内の既存のごみ焼却施設を1カ所に集約して、建設費・管理経費節減に努めながら、令和14年度から広域処理を行うこととしている。

議員の判断

〈議決結果〉



議案番号	件名と主な内容	議決結果	賛否
要望			
要望第5号	農業資材高騰に関する要望書…和牛繁殖農家の経営が厳しいことから、緊急支援給付金の給付を要望	採択	全員賛成
要望第6号	農業資材高騰に関する要望書…酪農家の経営が厳しいことから、緊急支援給付金の給付を要望	採択	全員賛成
令和4年度：補正予算			
議案第38号	一般会計(第4号)…3億7287万円増額し、94億7242万円に	可決	全員賛成
議案第39号	国民健康保険事業勘定特別会計(第1号)…1385万円増額し、8億5931万円に	可決	全員賛成
議案第40号	農業集落排水事業特別会計(第2号)…予算額に変更は無く、歳出内容を変更	可決	全員賛成
議案第41号	国民健康保険病院事業会計(第1号)…収益的支出に1142万円増額し、11億5998万円に	可決	全員賛成
議案第42号	水道事業会計(第1号)…収益的支出を42万円減額し、1億9441万円に 資本的支出を891万円減額し、1億3153万円に	可決	全員賛成
条例改正			
議案第43号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正…国の人事院勧告に準じ、一般職の職員の給与・勤勉手当、議会の議員及び常勤特別職の職員の期末手当を引き上げ	可決	全員賛成
議案第44号	町立公民館設置条例の一部改正…新庁舎に設置された会議室の使用料等を規定	可決	全員賛成
議案第45号	町立コミュニティセンター等条例の一部改正…江刈馬淵自治会館を追加	可決	全員賛成
議案第46号	町若者定住支援住宅条例…[定住促進住宅条例][いらっしやい葛巻子育て支援住宅条例]を「若者定住支援住宅条例」に一本化	可決	全員賛成
契約			
議案第48号	新庁舎建設工事の変更請負契約の締結に関し議決を求めること…南側エントランス及び進入路の工事 変更後の金額：2億8435万円、相手方：株式会社銭高組東北支店	可決	全員賛成
その他			
議案第47号	盛岡広域環境組合の設置に関し議決を求めること…盛岡広域環境組合を盛岡広域8市町で設置し、盛岡市内にごみ処理施設を建設のうえ管理運営しようとするもの	可決	全員賛成

※議長は採決に加わりません。

議会活動報告

●盛岡地区広域消防組合議会11月定例会

- ・出席者 辰柳敬一議員
- ・期日 11月8日(火)
- ・場所 盛岡地区広域消防組合
- ・議案 4年度補正予算1件 3年度決算1件
- ・議決結果 全議案可決

●盛岡北部行政事務組合議会第2回定例会

- ・出席者 姉帯春治議員 山崎邦廣議員 近藤 聖議員
- ・期日 10月25日(火)
- ・場所 八幡平市役所
- ・議案 4年度補正予算2件 3年度決算2件
- ・議決結果 全議案可決

畜産生産資材価格等 高騰対策事業について
山崎委員 畜産生産資材価格等高騰対策事業費の補助対象農家戸数、補助対象生産資材などの詳細について伺う。
農林環境エネルギー課長 乳用牛酪農家約100戸、肉用牛農家約60戸。対象となる資材は申告時に経費として計上している、肥料費、飼料費、動力光熱費を補助対象経費とするもの。
山崎委員 この補助金の今後の手続きなど流れについて伺う。
農林環境エネルギー課長 補正予算可決後早急に周知し、交付申請受付を行う。支払いは概算払と精算払の2回。交付決定後支払うため、早い方は

概算払が1月中、精算払が3月を想定。最終的には4月末までに支払いを終了できるように想定。
辰柳委員 年内に補助金をもらうことはできないのか。また、農家の実態把握及び補正に至った経緯を伺う。
副町長 農林水産省が出している資材の上昇指数を基に3年と4年の申告時の資材に係る経費を比較し200万円を上限に交付しようとするもの。緊急を要することから概算払いでできるだけ早く支払いたい。なお、それぞれの農家の規模に応じた標準的経費の数値に基づき概算払いし、3年と4年の申告を比較し実態に合った精算払を実施するもの。

燃料等価格高騰緊急 支援事業について
遠藤委員 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金の具体的な内容や給付される時期について伺う。
健康福祉課長 住民税非課税世帯を対象として5万円を給付するもの。早ければ12月中旬に1回、12月下旬に1回支給し、年内に8割程度支給できると見込んでいます。
上下水道料金緊急 支援事業について
遠藤委員 基本料金3カ月分はいつどのように給付されるか伺う。
建設水道課長 水道利用者の水道基本料金1月から3月までの3カ月分を町が支援するもの。なお、水道未普及地域の方々にも同様に基本料金の3カ月分相当について給付するもの。給付に

ついては早急に進める。
小中学校の電気料 及び燃料費について
近藤委員 電気料金は今後さらに値上がりすると予想されるが、今後の見込みや対策を伺う。
こども教育課長 今回の補正予算は値上がりなどを加味し、3月まで見込んだ金額を計上している。
近藤委員 燃料費の今後の見込みについても伺う。
こども教育課長 灯油代などの燃料費についても3月までの使用を試算し



物価高騰の折、水道料金3カ月分を支援

計上している。今後さらに価格が高騰した場合は3月補正で対応する。
商工業者への支援 について
遠藤委員 エンジョイチケットが数日で完売したとのことだが、非常に厳しい商工業者に対する支援を伺う。
副町長 エンジョイチケットは1月末まで利用可能となっているため、年末の活用が期待できるもの。今後の対応については協議の上進める。

くずまきテレビ 録画放送の予定

月日	時間	内容
1月13日(金)	9時～	議案説明、一般質問
	17時～	議案審査、審議結果
1月14日(土)	9時～	議案審査、審議結果
	17時～	議案説明、一般質問
1月15日(日)	9時～	議案説明、一般質問
	17時～	議案審査、審議結果

12月5日、4議員が一般質問を行いました。

一般質問は、町の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などを幅広い視点から報告や説明を求め質問します。

議員の質問できる時間は、1時間以内です。議事録の内容は、町のホームページと議会事務局で閲覧できます。

8ページ
山崎 邦廣 議員

1. 自然災害に対する今後の考え方について

9ページ
辰柳 敬一 議員

1. 江刈中学校体育館について
2. 畜産バイオマス発電について

10ページ
柴田 勇雄 議員

1. 令和5年度当町の主要事業等について
2. 新庁舎用物品購入に係る調達等について

11ページ
近藤 聖 議員

1. くずまき型DMOの活動内容について
2. 葛巻町文化財行政について



3町議会議員協議会研修会
(一戸町・岩手町・葛巻町)

3町の議会議員が一同に会し、相互の研修と情報交換を行うことを目的とした研修会が、2年ぶりに岩手町「プラザあい」で開催されました。開催地の岩手町佐々木光司町長から「これから「まちづくり」と題し、SDGsによる循環型社会形成への取り組みについての講演がありました。今後の取り組みべき内容について大変参考になりました。

講演会終了後は、会場を総合運動公園に移し、フィンランド発祥のスポーツ「モルック」を体験しました。

※SDGsとは：世界中にある環境問題・差別・貧困・人権問題といった課題を世界みんなで解決していこうとする持続可能な開発目標の取り組み



モルック体験に臨む参加者

課題の解決を探る

行政視察研修
輝くふるさと常任委員会

輝くふるさと常任委員会鈴木満委員長は、10月30日、31日の両日、北海道の上士幌町、池田町、鹿追町の三町を視察し、公営育成牧場や町営ブドウ栽培・ワイン醸造によるまちづくり、バイオガスパラントによるカーボンニュートラルへの取り組みなどを研修しました。

かみしほろちよう
上士幌町

公営牧場の運営

上士幌町は十勝平野の北端に位置し、人口約4900人、面積約690平方メートル、畑作と畜産を中心とする農業が盛んな町です。

上士幌町では公共育成牧場「ナイタイ高原牧場」を視察しました。

牧場用地は採草地がおよそ480畝、放牧地がおよそ510畝で総面積は1700畝あり、牧場の収容能力は2300頭で、育成牛の預託管理を主な業務とし、地元農協が指定管理者として管理しています。

食を提供する観光施設が整備され、町内の「道の駅」と合わせDMO法人により運営されています。同町の担当者からはSDGsの取組みについて、資源循環型農業や太陽光・家畜ふん尿バイオガス発電、デジタル化などの「持続可能な社会づくり」の推進状況を伺いました。

いけだちよう
池田町

ブドウ栽培
ワイン醸造

池田町は十勝平野のほぼ中央に位置し、人口約6200人、面積約37

0平方メートルの「十勝ワイン」で知られている町です。池田町では「ブドウ・ブドウ酒研究所」を視察しました。同町は1963年に日本初となる自治体経営ワイナリーとして、ヤマブドウからワインを製造するところから事業を始められています。

しかおいちよう
鹿追町

バイオガス
プラント

鹿追町は十勝平野の北西部に位置し、農業と観光を基幹産業とする町で、人口約5300人、面積約400平方メートルで、酪農

と畑作が主体の農業となっており、視察先の「環境保全センター」は、家畜ふん尿や家庭生ごみなど再生可能エネルギーによるバイオガスプラントを核とした施設で、処理能力は成牛換算一日1870頭分で、町内2基目のプラントでは処理能力は成牛換算一日3000頭分となっています。

また、発電の余剰分は売電されており、町内で循環する先進的な「資源循環型バイオガスプラント」となっています。



鹿追町のバイオガスプラントを視察する町長（左から2人目）と議員

議会では、行政視察や政務調査の費用の一部にあてるため、議員報酬を積み立てて使用しています。



たつやなぎ けいいち
辰柳 敬一 議員

問 江刈中体育館の防寒防暑対策は

答 大型ストーブ・扇風機で対応

町長 平成27年度には、江刈中学校校舎の耐震改修工事を実施している。その財源として「学校施設環境改善交付金」と「全

議員 災害時の避難場所としても大事な施設と考えるが、今後改築などの対応が必要ではないか。
町長 平成27年度には、江刈中学校校舎の耐震改修工事を実施している。その財源として「学校施設環境改善交付金」と「全

江刈中体育館について
議員 冬は寒く夏は暑いという厳しい状況を、今後どのように対応するのかを伺う。
町長 国のインフラ長寿命化計画や文部科学省の学校施設の集約化・共同利用施策を受け、学校施設の共同利用や冷暖房設備の整備を進めてきた。体育館に暖房設備が整備されている学校を除く4校には大型ストーブを整備し、令和2年度には大型扇風機を購入して全校に配備し、対応している。



氷点下のなか体育の授業をする江刈中学生

国防災事業債」を活用しており、「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」が適用され、原則10年間は財産処分や目的外利用が出来ないことになっている。そのため令和8年度以降でなければ改築などの事業に取り掛かることは難しい。新たな学校施設整備については、国の意向を踏まえながら今後の児童生徒数の推移、地域のニーズなどを総合的に踏まえて取り組んでいく必要があると考えている。

バイオマス事業について
議員 北海道の先進地視察の感想と葛巻町での今後の取り組みを伺う。
町長 乳牛導入130年という節目の年に、酪農と再生エネルギー導入の先進地を視察できたことは、意義深く大変参考になった。家畜排せつ物の適正処理は、本町でも課題だが、バイオマス発電や温室栽培事業等への有効活用で

新たな産業や雇用に繋げるシステムを実現したいと考えて事業を進めてきた。「新葛巻型酪農構想」での特色の一つが「畜糞バイオマス施設による地域内への熱源供給システムの構築」であったが、酪農家からの十分な賛同が得られず町全体での事業化に至っていない。今後引き続き、実現のために調査や調整を進めていきたいと考えている。
議員 北海道上士幌町では事業が軌道に乗っている。「新葛巻型酪農構想」の推進状況は。
農林環境エネルギー課長 平成26年度の策定以来5事業を進めてきた。「畜糞バイオマス事業」が構想どおりに進んでいない主な要因は、施設の容量不足・利用料金への不満・運営主体への意思統一不足と考えられ、今後の事業推進の課題と考えている。



やまざき くにひろ
山崎 邦廣 議員

問 予測難しい自然災害対策は

答 県・町連携のもと防災減災を推進

被害防止事業
議員 小規模河川、急傾斜地での地滑りや土石流対策を伺う。
町長 土砂災害の危険区域は町内で346カ所が指定を受けている。近年の地球規模での異常気象により、当町においても大規模な自然災害が考えられる状況にあると認識している。4年8月には、短時間局地豪雨により国道や県道、町道や河川に被害を受けている。町では、危険箇所を解消するため、砂防・治水対策を県に継続して要望し、その対策も進んできているが、全ての個所に防災対策を講ずるには多くの費用と時間を要するため、「減災対策」を含めて取り組んでいく必要がある。そのため、道路・河川のパトロールや工事の現況確認の際に危険個所の

状況確認を行うとともに、関係団体と連携し「土砂災害危険箇所点検パトロール」を実施している。
議員 排水溝や暗渠などの排水能力向上について伺う。
建設水道課長 排水路の形状や構造の見直しが必要な箇所は災害復旧時に整備してきたが、今後必要な箇所や老朽化している構造物についても取り組んでいく。
議員 土砂災害対策施設整備について伺う。
町長 今年度は砂防事業1カ所、急傾斜地崩壊対策事業1カ所、治山事業3カ所、河川改修事業1カ所について、県に要望を継続している。この取組みにより、平成28年に土石流被害を受けた平船地区は令和3年度に事業が完成し、要望の治山事業のうち、2カ

所は今年度から落石防止工事に着手、河川改修事業は令和2年度から工事が着手されている。併せて、町議会、盛岡広域振興局土木部・岩手土木センター、町担当課において年2回、危険箇所等の協議を行っているほか、県・町がそれぞれの所管について相互に連携し、効率的かつ効果的な維持管理に努めている。
情報伝達強化
議員 新たな危険個所の周知について伺う。

また、全戸に配布している「防災マップ」の情報更新、デジタルマップによる「防災マップ」配信も検討していきたい。
町長 土砂災害危険個所の指定は県が所管し、指定の際は町へ通知・照会があり、地域住民への説明会が開催されている。指定された新たな危険個所については広報やくずまきテレビ、ライブビジョンにより情報を伝達するほか、町総合防災訓練などの機会も活用し、周知に取り組んでいく。



局地的豪雨による土砂の流出
(4年8月：小田地区)



こんどう きよし 近藤 聖 議員

問 町内有形文化財の積極的発信を

答 周知・意識づけの向上に努める

町長 国の「自転車活用推進法」、岩手県の「地方版自転車活用推進計画」...

議員 今後の利用向上とその波及効果をどのように見込んでいるのか。

町長 くずまき型DMOは、観光を切り口として地域GDP拡大や雇用創出、人口減少の歯止め等を目的に取り組んできた。

議員 くずまきサイクルツーリズムの現状と成果は。

町長 くずまき型DMOは、観光を切り口として地域GDP拡大や雇用創出、人口減少の歯止め等を目的に取り組んできた。

町長 町内指定文化財は天然記念物17点、有形指定文化財18点のうち神社・社は「馬淵神社」1社である。町内で172

議員 今後の町内の神社・お社の保守と維持活動は十分か。

町長 町内指定文化財は天然記念物17点、有形指定文化財18点のうち神社・社は「馬淵神社」1社である。町内で172

議員 今後の町内の神社・お社の保守と維持活動は十分か。

町長 町内指定文化財は天然記念物17点、有形指定文化財18点のうち神社・社は「馬淵神社」1社である。町内で172

議員 今後の町内の神社・お社の保守と維持活動は十分か。

町長 町内指定文化財は天然記念物17点、有形指定文化財18点のうち神社・社は「馬淵神社」1社である。町内で172



500年ほどの歴史がある町指定文化財の加茂鹿嶋(馬淵)神社(江刈馬淵地区)

議員 郷土資料室や歴史民俗資料館の入館者が4年間ひと桁だが、教育長は現状をどう思うか。

町長 今年度はやや増加して46名の入館者が

議員 町内文化財の調査研究を今後どのように進めていくのか。

町長 これまで、調査・研究の成果として「葛巻町文化財報告書」を7集



しばた いさお 柴田 勇雄 議員

問 令和5年度当町の主要事業等を伺う

答 ソフト・ハードの各種事業を盛り込む

町長 物品購入については、「物品の購入等に係

議員 新庁舎用の物品購入に係る町内商店からの購入実績について伺う。

町長 物品購入については、「物品の購入等に係

議員 新庁舎管理経費の動向について伺う。

町長 新庁舎での業務が、11月に供用開始したばかりであるので、詳細な管理経費の動向については、現時点では把握しきれないが、新庁舎の建設にあたっては、「クリーンエネルギーのまち」に相応しい環境に配慮した庁舎をコンセプトに掲げている。

議員 新庁舎管理経費の動向について伺う。

町長 新庁舎での業務が、11月に供用開始したばかりであるので、詳細な管理経費の動向については、現時点では把握しきれないが、新庁舎の建設にあたっては、「クリーンエネルギーのまち」に相応しい環境に配慮した庁舎をコンセプトに掲げている。

議員 新庁舎管理経費の動向について伺う。

町長 新庁舎での業務が、11月に供用開始したばかりであるので、詳細な管理経費の動向については、現時点では把握しきれないが、新庁舎の建設にあたっては、「クリーンエネルギーのまち」に相応しい環境に配慮した庁舎をコンセプトに掲げている。

議員 新庁舎管理経費の動向について伺う。



町産材を活用し町の業者が作成した図書棚(庁舎2階)

議員 新庁舎管理経費の動向について伺う。

町長 新庁舎での業務が、11月に供用開始したばかりであるので、詳細な管理経費の動向については、現時点では把握しきれないが、新庁舎の建設にあたっては、「クリーンエネルギーのまち」に相応しい環境に配慮した庁舎をコンセプトに掲げている。

議員 新庁舎管理経費の動向について伺う。

町長 新庁舎での業務が、11月に供用開始したばかりであるので、詳細な管理経費の動向については、現時点では把握しきれないが、新庁舎の建設にあたっては、「クリーンエネルギーのまち」に相応しい環境に配慮した庁舎をコンセプトに掲げている。

くずまきの笑顔

なかよし広場「親子スポーツ教室」参加者



子育て支援センター主催の親子スポーツ教室が、12月16日に葛巻保育園を会場として行われ、親子が参加しました。教室では素足でバランスストーンの上を歩きバランス感覚を養うメニューが実施されました。子ども達は、スポーツ協会職員指導のもと元気いっぱい遊びながらバランス感覚を養っていました。

「くずまき議会だより」に対するご意見・感想をお待ちしております

情報公開

議長が議会の対外的活動をするための経費が議長交際費です。各団体の総会、式典の会費が主なものです。

10月 3,000円 (平庭闘牛大会もみじ場所)

11月 8,000円 (くずまき大橋完成記念式典)

12月 36,000円 (町P連表彰受賞祝賀会ほか)

次の定例会議は**3月3日(金)**です。

町民の皆様、寒い朝が続く毎日ですが、インフルエンザ予防注射は済みましたか。まだ新型コロナウイルス感染症の終息が見えない状況ではありますが、新年で気分を新たにしたいかがでしょうか。12月定例会議は新庁舎で行われ要望2件が採択、議案11件が可決されました。議会活動の任期が残すところ1年となりました。今後とも分かりやすく皆様に親しまれるような議会だよりを目指し、町政の現状をお伝えして参ります。

広報常任委員会
委員 姉帯 春治

編集後記

「くずまき議会だより」は、ユニバーサルカラーとユニバーサルフォントに対応しており、より多くの方に視認しやすく、判読しやすいように配慮しております。一部当たり約72円で作成されています。
印刷：(株)白ゆり 〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ6-1-50

森林認証した紙を使用しております。

